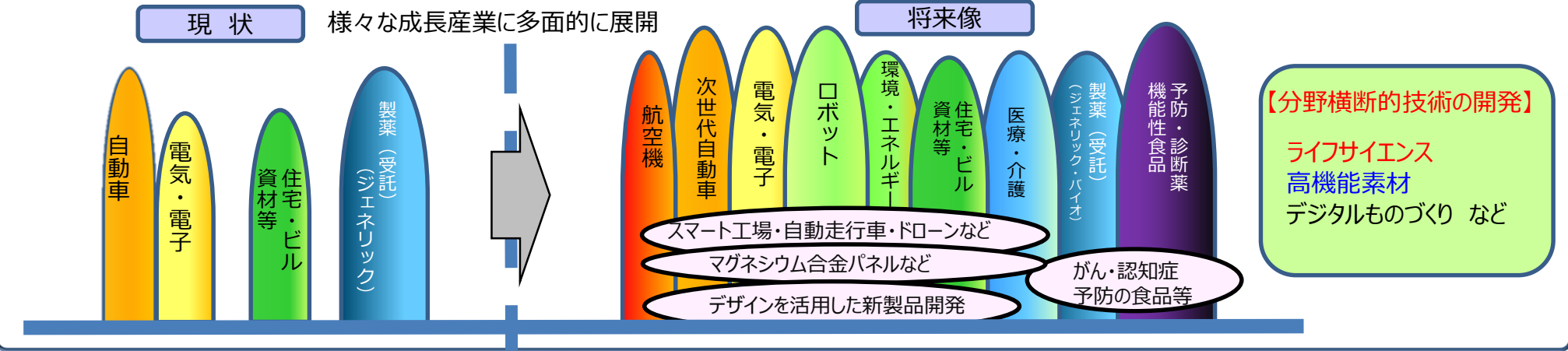


平成30年度 商工労働部主要施策等の実施状況

新・富山県ものづくり産業未来戦略の策定に向けて

現行戦略の概要 (H26.5月策定)



新・富山県ものづくり産業未来戦略の策定 (H30年度末予定)

◆戦略会議の設置

座長：橋本和仁 東京大学 総長特別参与
 内閣府 総合科学技術会議 議員

○計画期間：2019(H31)年度～2023(H35)年度

○第1回会議 平成30年7月23日開催 年度内に3回開催予定

見直しにあたって重点的に取り組む視点

【視点①：生産性向上、高付加価値化】

- IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなど革新的技術の導入による生産性の向上
- デザインと新素材(CNF等)などの先端技術の融合などによる商品の高付加価値化

【視点②：産業基盤の強化】

- オープンイノベーションの推進
 ⇒ 異業種、異分野の技術等を組合せ、革新的な新製品の開発等を推進
- 産学官連携コンソーシアム形成(くすり、アルミ等)
- 新たな成長分野としてヘルスケア産業への参入

【視点③：人材の育成と確保】

- 若手研究員・技術者の育成、IoT人材の育成
- コンソーシアムなどによるインターンシップの受入 など

●3つの産業支援機関の機能拡充を通じた新産業の創出



県内企業へのIoT導入促進

富山県IoT推進コンソーシアムの設置

<顧問> 森川 博之 東京大学教授

H29.9月設立
会員311企業・団体

- 企業の枠を越えて、**ワークショップ**などの活動を展開
- アイデアコンテスト**の開催などによりIoT人材の育成(H29:5件表彰)



[ワークショップ]



[アイデアコンテスト]

IoT導入モデル事業費補助金

公募期間 (5/18 ~ 7/6) 終了

[対象]IoTを活用して、**3%以上の生産性向上**を図るモデル的取組み
[補助率]1/2以内、[上限額]**200万円**、[H30採択実績] 5件

※H30年度補助事業の採択例 (事例①~②)

IoT支援特別資金 (県制度融資)

募集中 4/1 ~

[対象]生産性または**I補助**効率**が1%以上向上**するIoTを用いた設備導入
[融資限度額]**1,000万円 (知事特認1,500万円)**
[融資期間]**設備資金10年以内**、[H29融資実績]10件

実質無利子

○平成30年度富山県IoT推進コンソーシアム全体会

(平成30年7月24日 開催、会員等 150名参加)

IoT利活用事例講演、
H30年度運営方針
の決定、交流会開催



森川顧問講演



交流会における ツール展示

○富山IoTアイデアソン2018 (平成30年10月1日~4日)

東京大学、富山大学、富山県立大学の学生計13名参加

首都圏と県内の大学生
が県内のものづくり企業
の視察や経営者との対
話を通して生産性向上
のアイデアを提案



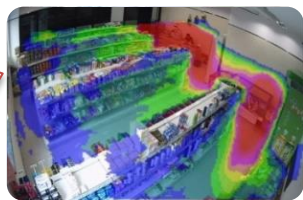
工場の視察



アイデアの発表

事例① : 顧客の店内動線や滞在時間を分析し 【小売業】 最適な商品配置を実現

サーモグラフィセンサー付定点カメラにより顧客の

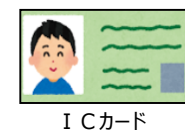


顧客行動を分析しヒートマップで表示

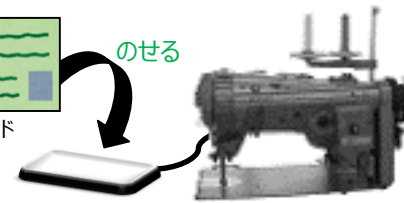
店内動線や滞在時間を把握。
効率的に最善の商品配置を
行い、商品回転率の上昇と在庫
ロスを軽減。

事例② : 作業時間の見える化による 【縫製業】 人員配置最適化

ICカードにより作業員ごとの
作業時間を把握し、能力や
習熟度をデータ化。
データを分析し、作業工程の
配置換えや作業員の訓練・教育を実施。



ICカード



ICカード
リーダー

ミシン

産学官連携コンソーシアムによる産業の振興等

H30.3.9設置

とやま未来創生産学官連携推進会議（会長：石井知事）

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム

富山大学

- ・高品質な**剤形の研究**
- ・産学共同による**新規抗インフルエンザウイルス薬**の開発

富山県立大学

- ・H29.4 **医薬品工学科** 設置(全国初)
- ・**バイオ医薬品の構造解析**や**タンパク質の結合分析**研究

産学官連携

- ・**免疫をターゲットとした革新的な医薬品**の開発
- ・高度な分析機器等を整備し、**人材育成**や**新製品開発**を支援

- ・**全国一の医薬品生産拠点**(H27年生産金額は全国第1位)
- ・**県中央部から半径10km圏内に100超の医薬品関連産業**が集積

富山県

(薬事総合研究開発センター)

富山県薬業連合会

連携

政府関係機関

国の新交付金「**地方大学・地域産業創生事業**」
(H30予算:100億円、全国で10件程度採択)

H30.7.30 サマースクール
(富山大学)



先行実施

医薬品産業の振興

産学官が連携し、製剤、創薬、バイオ医薬で**先端的な研究開発**

専門人材の育成

- ・東京圏の学生を対象とした**サマースクール**の開講
- ・**富山・パーゼル医薬品研究開発シンポジウム**(8/23~24)

県立大学の拡充

- H29.4 医薬品工学科の設置
- H30.4 知能ロボット工学科の設置
- H31.4 看護学部(4年制)の創設

とやまアルミコンソーシアム

アルミの特性を活用して産学官が取り組む研究開発プロジェクトを推進し、アルミ産業の**新事業創出**と**専門人材の育成**を目指す。

◆とやまアルミコンソーシアム推進協議会を設立 (H30.5.22)

会長: 山下 清胤(富山県アルミ産業協会会長)
アルミ関連企業、機電工業会、アルミ産業協会、プラスチック工業会、富大、県大、県新世紀産業機構、ものづくり研究開発センター、総合デザインセンター

◆とやまアルミコンソーシアムの取組み

(1) 研究開発プロジェクト (アルミの3つの特性を活かす)



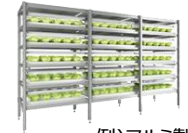
例)水素容器

①水素容器、配管等の開発
(水素への安定性)



例)小型EV

②輸送機器の軽量・高強度化技術開発
(軽量性)



例)アルミ製植物工場

③高効率熱循環システムの開発
(高い熱伝導性)

(2) アルミコンソーシアム・インターンシップ **ONE DAYインターンシップ 8/9**
長期インターンシップ: 8/20~8/31

研究開発プロジェクトにスタッフとして参加、人材育成、人的交流

学生(首都圏大学)

研究スタッフ

研究開発プロジェクト

(3) 海外研究者との交流

海外のアルミに関して著名な研究者を招へいし、研究開発を推進

7/18 ノースウェスタン大 Kornel F. Ehmman、堂田邦明

地方大学の振興、産業の振興、専門人材の育成、確保

県工業技術センターを「産業技術研究開発センター」へ抜本改組

ものづくり研究開発センター
 利用企業数【63の最先端設備】
 県内294社、県外241社
 (32都道府県)(2018年9月末)

全国トップクラスの先端設備を導入

企業スペース(10室)、プロジェクトスペース(4室)
 (東京都の企業(2社)など入居)

セルロースナノファイバー製品実証・試作拠点

(2018年3月 オープン)

セルロースナノファイバー(CNF)を複合化した
 大型樹脂製品などの実物大の試作品作製、
 評価のため14先端設備



大型湿式微粒化装置
 (高圧の水でCNFを作製)



肌触りの良い化粧品開発

CNFの保水性と
 生体適合性を活用

製品機能評価ラボ

「県内企業への一気通貫の支援」

(2018年3月 オープン)

製品評価のため7先端設備

研究開発→試作加工→製品評価

大型振動試験機
 (自動車搭載の部品、大型の電源
 などの振動に対する耐性を評価)



ものづくり研究開発センター

オープンイノベーション・ハブ (仮称) を新設

(H29補正 地方創生拠点整備交付金)

大手メーカー並の規模を誇る
 環境負荷施設を整備

(製品が実装された状態で信頼性評価)



自然環境負荷施設 ※イメージ

新たな創造を生むイノベーションスペース

- プロジェクト室
 - ・ 産学官研究開発プロジェクトで新技術開発
- ものづくりライブラリー
 - ・ 県内の多様なものづくり技術等を紹介
 - ・ 技術データベース

生活工学研究所

ヘルスケア製品開発拠点 (仮称) を新設

(H29補正 地方創生拠点整備交付金)



人間生活に関係する産業製品
 の開発や生産を支援

- 機能性繊維製品
- スポーツ科学による健康関連新商品
- 感性評価技術(快適性、着心地)



生活環境シミュレータ



フォースプレート型トレッドミル

県総合デザインセンターの新たな展開

デザイン専門の県立試験研究機関として全国唯一の設置
(1999年7月設立)

商品開発・人材育成・情報発信の面で県内企業を支援

初代所長 黒木 靖夫
(元ソニー(株)取締役)
前所長 大矢 寿雄
(元(株)NECデザイン代表取締役)
現所長 桐山 登士樹



能作 KAGO-スクエア
(錫製の曲がるカゴ)

1. デザインを活かした製品開発の支援→最先端設備の導入

○最先端設備の導入

2016年4月 リニューアルオープン

高精細3Dプリンタ (樹脂・ワックス)
3次元テクスチャー作成システムなどの導入



3Dプリンタによる造形品

2. デザイナーとのマッチング促進・商品化

○富山デザインウエーブ

デザインコンペへの参画デザイナー 延べ約7,900人
県内企業とコラボしたデザイナー 延べ約300人

・「デザインコンペ」は 若手デザイナーの全国的な登竜門

→ 澁川伸一氏、安積伸氏などが、国際的に活躍!

○富山プロダクツ売上げ

H22 約10億円 → H26 約20億円 → H29 約62億円

○産業観光の拠点整備・・・本県の先進的なデザイン開発の取組みを発信



「テアトロ for デイズ 2015」(左)
「インフィニティ エッセンス 2009」(右)



3連モニターにより、
産業観光の魅力を発信

3. デザイン拠点を目指した取組み

○クリエイティブ・デザイン・ハブの整備

2017年11月15日オープン

内外の若手デザイナー等が集い、先端技術とデザインの融合で新事業創出
(例) ・次世代モビリティ開発 ・医薬品パッケージ開発 など

○VR/AR検証施設(仮称)の整備

全国公設試で
初の施設整備

バーチャルリアリティ技術等を活用し、デザイン評価・検討を試作レスで実現

○デザイン交流イベント「とやまD'DAYS2018」の開催

隣接の事業所等と連携し、デザイン交流ゾーンとして内外に発信

○台湾デザインセンターとの連携

海外向け商品開発・販路開拓を強化



台湾デザインセンターと覚書、連携強化
(2016年8月、2018年5月)

台湾デザインセンターと「工芸とデザイン」、「先端産業とデザイン」を中心に今後の連携強化を確認



台湾デザイナーの提案作品「錫製の皿」

○デザイン系大学との連携

県内企業と県内外のデザイン系学生とのワークショップ

商工団体地域づくり支援・中小企業の新商品開発・販路開拓支援

若手後継者等育成事業(商工会議所)

定額補助 (H30年度予算580万円)

- ◆ 魚津リンゴの木オーナー制度の立ち上げ、運営 (H29～魚津商工会議所女性会)



収穫体験

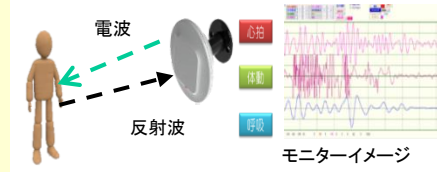
中小企業の創業支援・販路開拓の強化

- ・ 若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業

- ・ 創業・ベンチャー挑戦応援事業

補助率1/2

製造業・建設業: 200万円/件
他の業種: 100万円/件



バイタルデータを非接触で計測「カレアコーポレーション」(富山市)

拡 機械要素技術展に出展

日本最大の機械加工の見本市
6小間⇒8小間に拡大
H28出展結果: 商談 約220件
成約 7,563万円



機械要素技術展

- ・ 新世紀産業機構に大手商社(伊藤忠商事(株))OBを配置

H22～29実績: 成約件数 284件、売上げ 約6億8,000万円

- ・ 県外、国外の見本市・商談会への出展、市場調査等を支援

ものづくり補助金採択状況等

全国トップクラス

【富山県の人口当たりの採択数順位】

H24補正: 3位 H25補正: 1位 H26補正: 1位 H27補正: 2位 H28補正: 2位

H29補正(一次採択): 2位 (全国 9,443件、富山県 178件)

※二次公募期間終了 (H30.9.18まで)

とやま中小企業チャレンジファンド 総額150億円

助成期間2年間 申請書類の簡素化

販路開拓挑戦応援事業(県外・国外)

【助成率: 1/3 上限額: ①県外25万円(首都圏35万円) ②国外50万円】

助成対象事業

- ◆ デザイン性の高い「テラゾタイル」の新価値創造展への出展(富山市)



テラゾタイル

スワロフスキー銀座店や日本橋三越本店に採用される

ものづくり研究開発支援事業など

新商品・新技術の研究開発による競争力強化を助成
【助成率: 1/2 上限額: 200万円】

助成対象事業

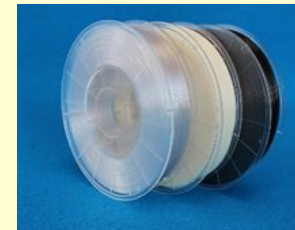
- ◆ 海外ニーズを取り入れた新素材による積層模様包丁の開発(富山市)



積層模様包丁

販売価格が6万円と高額だが、年間800丁以上の注文が舞い込むヒット商品

- 拡 小口事業資金(零細小口枠)の融資限度額の引上げ (1,250万円から2,000万円に)



樹脂フィラメント

(株)北陸エンジニアプラスチック
国産初の3Dプリンター用
樹脂フィラメントの製造・販売

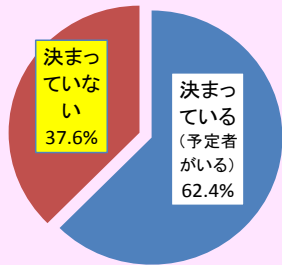
上記のフィラメントの開発により販路を拡大。取引先は200社余。

中小企業の事業承継支援

県アンケート調査

◆「後継者が決まっていない」企業が、全体の4割(37.6%)。

後継者の決定状況



- 経営資源や技術力を次世代へ確実に引継ぐために、
 - 経営革新、事業転換を図り企業価値を高めるために、
- 円滑な事業承継が必要**

【対象】60歳以上の経営者8千人のうち5千人を無作為抽出 (H29年度調査)

事業承継税制の特例の創設 (H30年度税制改正大綱)

10年間の特例

※今後5年以内に特例承継計画を提出し、10年以内に実際に承継を行う者を支援

- ①後継者が売却・廃業した際の納税額減免制度の導入 (廃業時の評価額と承継時の評価額との差額を減免)
- ②対象株式数上限等の撤廃(2/3→3/3)、猶予割合を80%から100%に拡大 (事業承継時の贈与税・相続税の負担をゼロに)
- ③雇用要件の見直し (5年平均8割→未達成の理由書提出で猶予を継続)
- ④対象者の制限を緩和 (複数の株主から複数の後継者(最大3人)への承継も対象に)

平成30年度の取り組み

○(拡)富山県事業引継ぎ支援センターの充実

(富山県新世紀産業機構内)

H30.9末現在

・後継者人材バンクの開設(H30.3月)

創業希望者 23人、廃業予定企業 26社登録

・相談員を1名→2名に増員(H30.4月～)

○(新)事業承継ネットワークの構築 (H30年度)

(富山県新世紀産業機構内)

H30.6.26
キックオフ会議

- ・行政、経済団体、金融機関等からなるネットワークを構築(71機関)
- ・ネットワーク構成員による事業承継診断を実施(H30年度目標500件以上)

○(新)プッシュ型事業承継支援の実施 (H30年度)

(富山県新世紀産業機構内)

H30.10.16現在 502件

- ・コーディネーターを新規採用(3名)
- ・特に支援が必要な地域・企業等を集中支援

○事業承継補助金 (H29国補正:30億円)

- ①経営革新・事業転換を行う場合(上限額最大 500万円、補助率2/3)
- ②M&A等の場合(上限額最大1,200万円、補助率2/3)

○(新)中小企業の未来を考えるシンポジウムの開催

○金融支援

H30.8.3開催(約200名参加)

(H30県予算:250万円)

県の認定により、事業用資産の承継などの際に必要な資金の調達を支援(日本政策金融公庫、信用保証協会での特例措置)

低利で融資

通常保証(2.8億円)に加え別枠保証(2.8億円)

事業承継を契機に経営革新

(有)中央ケアサポート 水上 克美さん【起業未来塾修了生】

母から家政婦紹介等を承継後、高齢者、働く女性が安心して暮らせる環境を追求し、事業を拡大

訪問介護、障がい者自立支援、家事代行サービス

→ 「まち・ひと・しごと創生会議」で地方創生の優良事例として安倍内閣総理大臣等に発表(H30.6)



とやま起業未来塾・観光未来創造塾

平成23年度

○少ない開業、増える廃業

富山県の新規開業事業所数及び廃業事業所数

区分	H13～H16平均		H26～H28平均	
	数	率	数	率
新規開業数	2,090	3.3%	2,675	4.9%
廃業件数	3,398	5.4%	3,665	6.7%
差し引き件数	▲ 1,308	—	▲ 990	—

但し、
新設法人数 530 (H25) → 584 (H29)
H25比10.2%増(+54法人)

- ・サービス業他 +46法人(うち、飲食業+16法人)
- ・農林漁鉱業 +26法人
- ・建設業 +11法人
- ・不動産業 +7法人
- ・情報通信業 +5法人
- ・製造業 +3法人

○地域の振興は、人間の振興

○夢・情熱・志を持った県民のチャレンジを大いに推奨



稲垣塾長



石井名誉会長



一柳塾頭

平成30年度とやま起業未来塾
(5/19～11/17 第14期開講)

新) 未来ビジネス創造コース

- ・ものづくり・商業・サービス業コース
- ・コミュニティビジネスコース

創業者等の率: 71.8%

年度	修了者	創業者等
H17～29	308名	221名

(地域づくりコースを除く)

テレビ番組「一柳良雄の日本の未来(BSテレ東)」
列島喝破富山編を放送予定(11月17日(土)から
12月29日(土)で計4回)
(石井名誉会長と一柳塾頭の対談等を放送予定)

受講者の声

- ・志の高い仲間とのネットワークが形成できた
- ・経済界トップとの人脈が形成できた
- ・修了後も大切な財産となっている

とやま観光未来創造塾もスタート

塾長



神戸芸術工科大学教授
西村 幸夫

主任教授



観光カリスマ
山田 桂一郎

- グローバルコース
- 観光魅力アップコース
- 観光ガイドコース
- 観光地域づくり入門コース
- 観光地域づくりマネジメントコース

修了生 累計479名(H23～29)

活躍する修了生



とやま起業未来塾
森 弘吉さん

リサイクル装置開発・販売
(滑川市)



とやま観光未来創造塾
原井 紗友里さん

八尾の古民家を改装し、宿泊
サービスを提供(富山市)

観光ガイドドライバー養成講座

受講者 累計739名(H20～29)

おもてなし優良タクシードライバー表彰

表彰者 累計116名(H25～29)

伝統工芸品等を海外で発信

ニューヨークでのとやま伝統工芸PR展示会

第1回:2014.5.16~22 第2回:2015.5.15~27

ニューヨーク大西ギャラリー(チェルシー地区)で開催



在NY総領事館の高橋総領事・大使やアート&デザイン美術館のアダムソン館長が来賓

パリでとやま伝統工芸PR展示会・交流会を開催

2018.4.15~4.19

パリのDiscover Japan Paris及び在仏日本大使公邸において開催



おりん職人島谷好徳氏の実演



和紙職人川原隆邦氏の実演

ミラノでの富山県伝統工芸品展示会

2015.7.31~8.2

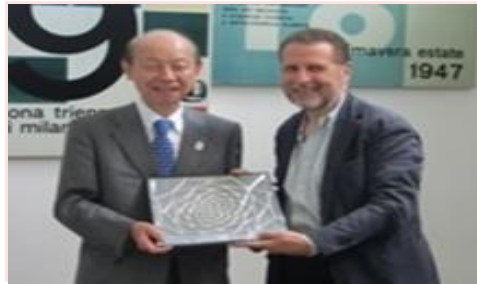
ミラノ・トリエンナーレ国際展への出展

2016.4.2~9.12

自治体レベルの参加は富山県が初



知事のプレゼンテーション



トリエンナーレ美術館カンチエラート館長との意見交換

来場者アンケート意見

- ・とても素晴らしく、実用的で美しい
- ・シンプルで洗練されている
- ・すごく斬新、デザイン性がある
- ・エレガントで繊細、心が和らぐ

遼寧省でとやま県産品セミナー・フェアを開催

2018.8.7及び10~11

在瀋陽日本国総領事公邸、瀋陽天地において開催



伝統工芸品のPR



おりん職人島谷好徳氏の実演

他に和菓子職人の引網康弘氏による実演、日本酒の専門家細田真氏による解説・試飲等を実施

賑わいのあるまちづくりの促進

中心市街地・商店街の活性化

県民アンケート(H17.7)

県広域まちづくり商業
振興懇談会提言(H18.2)

国への提言 (H17.11~)

- ・中心市街地活性化
- ・大型店の立地調整の新たな仕組み

まちづくり3法の見直し(H18.5)

- ・中心市街地活性化法 富山市、高岡市
- ・都市計画法 県の広域調整機能

- ・基本計画
(第3期 H29.4~ 5年間)を策定
- ・国から認定されると
重点的な支援

認定中心市街地の活性化支援

・認定中心市街地支援事業

認定された中心市街地活性化基本計画に
記載された事業推進を支援



まちなかの空き店舗を活用し、学生のまちなかでの
活動拠点を設置「富山まちなか研究室MAG. Net」
(H25~27富山市)



高岡市中心市街地でのトラックアート「街なか美術館」
イベント開催(H29 高岡市)

商店街の再生を図る取り組み支援

・がんばる商店街支援事業

商店街活性化のための
ハード・ソフト事業を幅広く支援



商店街の店主がお店でプロのコツを
教える「得するまちのゼミナール」
(H27入善町)

・若手・女性商業グループ元気プラン支援事業

若手・女性商業者が主導する
先進的・実験的な活性化事業を支援



商店街の空き店舗等
を活用し、野菜や
手作りを販売する
「テンバラショップ」
(H28砺波市)

③ 若者女性等まちなかオフィス応援イベント事業

- ① リノベーションまちづくり実践者育成セミナー開催
- ② 潜在的起業家発掘セミナー
【学生編】【入門編】【実践編】開催
- ③ まちなか開業促進物件整備事業費補助金
(遊休資産を活用したシェア・オフィス等整備を支援)



勝興寺参道隣接の
空き地にコンテナショップ
「ふしき坂の上
ヴィレッジ」整備
(H29 高岡市)

・商店街プロフェッショナル体験イベント事業

商店街での開業のきっかけとするため県内外の
若者を対象に商店街の店舗で職業体験を実施



商店街の銭湯での
職業体験
(H29入善町)

アジアの発展と連携し、ものづくり産業の飛躍を目指す

テクノホール新展示場の完成(2017年10月26日オープン)
ビジネス情報の発信拠点 多機能型展示施設



テクノホール新展示場(右)

施設の概要

東館	3,363㎡
西館(新展示場)	3,634㎡

多機能型展示場(3,634㎡)の整備

ビジネスユースに重点

展示会と会議等の複合催事に対応

○移動式間仕切り、天井膜の設置

⇒ レセプション等にふさわしい空間を形成

多用途のホワイエ(1,091㎡)の整備

展示場とホワイエ 合計：約8,000㎡



展示会の様子



会議の様子

開催結果

○出展者数 **過去最多**
国内・海外から**440社・団体**が出展
【国内】17都府県から**290社・団体**
【海外】13か国・地域から**150社・団体**

（中国、台湾、モンゴル、韓国、ロシア、
ベトナム、インド、**新**ミャンマー、
タイ、**新**香港、米国、フィリピン、
新日本アセアンセンター）

○来場者数 **24,566人**

○商談件数 **5,148件**

○商談成約額 **10億円超**

ものづくり総合見本市2017

[開催日]10月26日(木)
~28日(土)の3日間

○展示スペースが約**1.2倍**に拡大

○対象業種の大幅拡大⇒**伝統工芸、食品加工、クリエイティブ産業**
も出展

○企業連携ブースの設置により、**本県主要産業の分野ごとの情報発信**
を強化

地方拠点強化税制の創設・拡充・・・地方への人の流れをつくる（2015年度税制改正で創設）

拡充型

地方にある、企業の本社機能等の強化

設備投資減税 オフィスに係る建物などの取得価額に対して
特別償却15%または税額控除4%

↑または↓

雇用促進税制 増加した雇用者1人あたり最大60万円を税額控除

法人全体の雇用増加率が8%未満の場合も最大30万円/人を税額控除

拠点の非正規新規以外の増加雇用者数が2人以上かつ雇用増加率が拡充型8%以上・移転型5%以上

地方税 固定資産税、不動産取得税を減免

移転型

東京23区からの本社機能等(全部・一部)の移転の場合

設備投資減税 オフィスに係る建物などの取得価額に対して
特別償却25%または税額控除7%

↑または↓

雇用促進税制 増加した雇用者1人あたり最大90万円を税額控除

・拡充型最大60万円/人に30万円を上乗せ

雇用者数増加率5%未満：最大30万円+30万円=最大60万円/人

・上乗せ分30万円は3年間継続

・上乗せ分30万円は東京からの転勤者にも適用

地方税 固定資産税、不動産取得税、事業税を減免又は免除

「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画

2015.10.2 内閣総理大臣より全国第1号認定

施設整備計画の認定 14社16計画

○YKKグループ (黒部市)

・黒部事業所に本社機能を一部移転【移転型】 ・「YKK AP R&Dセンター」を建設

○日本カーバイド工業(株) (滑川市 2017.1 供用開始)

・国内研究所を集約し「新研究開発センター」を建設

○ダイト(株)

・2研究所を拡充



認定通知書交付式
(2015.10.2)

○富山化学工業(株) ○(株)KOKUSAI ELECTRIC ○(株)能作 ○(株)ピーエーワークス

○キョーリンリメディオ(株) ○救急薬品工業(株) ○(株)陽進堂 【移転型】

○(株)ゴールドウイン【移転型】 ○コーセル(株) ○(株)富山銀行 ○砺波工業(株)

全国第1号認定

富山県の雇用対策（H30）

若者の就業支援（県内定着等）

労働政策課

〔拡〕地域の多様なインターンシップ創出事業

平成29年度より開設した富山県インターンシップ推進センターの機能を強化し、新たに県内中小企業への支援や県外学生の参加を促進

〔新〕Tターン促進・中小企業魅力発信事業

県外出身学生対象の企業研究会の開催や県内外出身学生に対する学食トレイの企業PR、ウェブサイト「ちゅ～なび」の運営、中小企業向けセミナーの開催、中小企業ガイドブックの作成 など

県内大学生県内定着促進事業

県内企業で働く魅力を伝える学内セミナー及び教職員向けセミナーの開催

〔拡〕「ヤングジョブとやま」による就業支援

若者を対象とした職業相談、情報提供、合同企業説明会、インターンシップ説明会やセミナーのほか、新たに高校生を対象とした企業説明会やバスツアーを実施

とやま就活キックオフフェア開催事業

県内最大規模の合同企業説明会を開催

地域活性化雇用創造プロジェクト

- ①正社員を新規分野で雇用した際の人件費補助等
- ②首都圏にコーディネーターを配置、面接会の開催等

プロフェッショナル人材確保事業

県内企業への首都圏等からのプロフェッショナル人材の還流を促進

多様性（高齢者、障害者、外国人等）

労働政策課

〔拡〕とやまシニア専門人材バンク事業

県内の働く意欲のある高齢者と県内企業とのマッチングを実施

生涯現役促進地域連携事業

高齢者のマッチング支援、高齢者向けイベントの開催など

〔新〕障害者の一般就労トータルサポート事業

障害者雇用担当者への個別指導、トップセミナーの開催等

〔拡〕グローバル人材活用促進事業

外国人留学生と県内企業のマッチング支援や東京都内における外国人留学生向け合同企業説明会の実施

U・I・Jターンの推進

企画調整室
(UIJターン促進担当)

◎富山くらし・しごと支援センターの体制強化

〔新〕東京大手町オフィスの新設

東京白山オフィスを、交通アクセスに恵まれた(株)パソナ本社(大手町)に移転して、移住相談員を1名増員することで、Uターン就職や移住の促進の更なる強化

〔新〕大阪オフィスの新設

移住相談員・仕事相談員各1名を配置した大阪オフィスを新設。「大阪ふるさと暮らし情報センター」を連携し、関西圏における相談体制を強化

〔新〕県外大学UIJターン就職パートナーシップ事業

早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など、県外大学との連携強化のほか、大学訪問会や企業視察会等を実施

〔拡〕とやまUターン就職応援事業

・「就活女子応援カフェ」の開催

県内企業の先輩女性社員との座談会等を開催(東京、京都、名古屋、金沢)

・「元気とやま！就職セミナー」の開催

Uターン就職を促進するためのセミナーを開催

- ・父母向けセミナー(富山、高岡)
- ・学生向けセミナー(東京、京都、名古屋)

・「富山へUターン！キャリアフォーラム」の開催

県内企業が多数出展する業界研究会を開催(東京、京都、名古屋)

・「とやま就活バスツアー」の開催

県内企業の見学を行うバスツアーを開催(富山県内)

富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成制度

県外の理工系の学部生等を対象に、登録企業に就職した場合奨学金の返還を助成

〔新〕とやまサテライトオフィスモデル事業

市町村が取り組むサテライトオフィス誘致に向けた出展や現地見学会等を支援



取組方針

- ・ 熟練技能の継承のみならず、成長分野や新しい技術にも対応できるものづくり技能人材の育成
- ・ 雇用のセーフティネットとしての職業訓練の推進、子育て世代や若者に対する正社員就職の支援
- ・ 女性技能者の育成や技能実習を通じた国際貢献に取り組む県内企業への支援、次代を担う若者の技能振興



段階的・体系的な職業能力開発の推進

公共職業訓練

技術専門学院

学卒者

長期訓練(2年間) 自動車整備科、電子情報科、メカトロニクス科 (定員:各学年20人×3科)
 ○ メカトロニクス科の拡充(H29)→工場の自動化(FA化)に対応したカリキュラムを導入

就職率
100%



離職者

短期訓練(3ヶ月~1年間) 金属加工、環境エネルギー設備、住宅リフォーム、木材加工、造園、介護など(定員:380人)
 ◎【新】高精度メタルワーク人材養成事業:レーザー切断から精密溶接まで一連の技能習得を支援



在職者

能力開発セミナー(12時間以上) 資格取得講座、ものづくり技術研修、グローバル人材育成など
 ⇒ レディメイド型(260人)とオーダーメイド型(1,240人)で企業ニーズに対応
 ◎ ものづくり自動化支援人材能力開発事業:FA制御技術コース + 【新】レーザー加工技術コース



民間機関

離職者

民間委託訓練 介護・保育・建設・観光・ITなど(定員:1,100人)
 ◎【新】長期高度人材育成コース(100人):短大等の課程を活用し、資格取得による正社員就職を支援
 ○ 育児等との両立支援コース(1日4時間の短時間訓練)や訓練受講中の託児サービスなどを実施



ものづくり人材育成

技能継承等

- ◆生産性向上のためのスキル習得や熟練技能者による実技指導など、企業の成長を担う人づくりを支援
 - スマートものづくり人材育成事業(階層別研修) ○ 高度技能人材育成研修(技術力アップ研修)
- ◆女性の活躍や外国人技能実習生の育成に取り組む県内企業を支援
 - ものづくり女子育成事業:女子生徒のものづくり企業への就業、女性技能者の職場定着を促進
 - ◎ とやま外国人技能実習生受入促進事業:【新】県の支援策等を周知するセミナーの開催、(継)実習生向け技能講習
- ◆認定職業訓練を実施する団体等への助成:建築、板金、左官等 長期訓練7校 短期訓練7校



技能振興

- ◆技能五輪や若年者ものづくり競技大会等の全国技能競技大会への参加を支援
- ◆技能検定の実施

☆ 高校生(3級)の受検状況(合格者数)	H20:78人(45人)	→	H29:286人(227人)	合格者約5倍
の合格率(検定全体)	H20:57.7%(53.8%)	→	H29:79.4%(50.1%)	約22%アップ



平成30年度9月補正予算のポイント

地域産業の活性化

・ヘルスケア産業創出事業 600万円

新たな成長産業としてヘルスケア産業の創出を目指す研究会の設置やマッチング支援等を行うもの

・IoT導入加速化事業 330万円

IoT機器をものづくり企業に貸し出し、現場での実証を通じて、生産性向上等のためのIoT導入の契機とするもの

・ものづくり生産性向上アイデア創出事業 135万円

東京大学や県内大学の学生がものづくり企業の視察や経営者との対話等を通じ、生産性向上のアイデアを創出

人材確保、県民活躍と働き方改革の推進

・とやまの未来を創造する若手事業者懇話会の設置 300万円

若手事業者の成果や課題の発表、評価等により今後のとやまの未来創造に向けた方向性を検討するもの

・学生による「とやま仕事発見・魅力発信」事業 500万円

県内学生が人手不足業界の企業訪問等を行い、その魅力を発掘・発信するほか、Tターンキャンペーン等を実施

・留学生の就職力向上・魅力発信事業 300万円

留学生を対象としたエントリーシートや面接など就職活動対策の日本語講座や首都圏での魅力発信セミナーの開催